

ジャンル/小説

Novelist



# 城山三郎

SHIROYAMA Saburo

## 代表作

- 『中京財界史』（1955年）
- 『輸出』（1957年）
- 『総会屋錦城』（1959年）
- 『小説日本銀行』（1963年）
- 『硫黄島に死す』（1963年）
- 『雄気堂々』（1972年）
- 『落日燃ゆ』（1974年）
- 『官僚たちの夏』（1975年）
- 『毎日が日曜日』（1976年）
- 『黄金の日』（1978年）
- 『男子の本懐』（1980年）
- 『粗にして野だが卑ではない  
：石田禮助の生涯』（1988年）
- 『もう、きみには頼まない  
石坂泰三の世界』（1996年）
- 『指揮官たちの特攻：幸福は  
花びらのごとく』（2001年）

ほか多数

## 活動略歴

- 1927年 本名・杉浦英一。名古屋市中央区生まれ。
  - 1940年 名古屋市立名古屋商業学校入学。
  - 1945年 愛知県立高等工業学校（現・名古屋工業大学）に入学。徴兵猶予になるも志願入隊。訓練中に終戦を迎えた。
  - 1946年 一橋大学入学。
  - 1952年 父が病気のため帰郷、岡崎市にあった愛知教育大学商業科文部教官助手に就任。
  - 1954年 読書会「クレトス」を起こし刊行。
  - 1957年 名古屋市千種区の城山八幡宮（末森城址）付近に転居、同12月神奈川県茅ヶ崎に転居。『輸出』で第4回文学界新人賞。
  - 1959年 『総会屋錦城』で第40回直木賞。
  - 1975年 『落日燃ゆ』で吉川英治文学賞、毎日出版文化賞。
  - 1996年 『もう、きみには頼まない 石坂泰三の世界』で第44回菊池寛賞。
  - 2007年 茅ヶ崎の自宅にて死去。
- 生前より原稿や身の回り品、書籍、取材資料などを名古屋市に多数寄贈。**

参考・出展元／『人生の流儀』新潮社 城山三郎 1992年

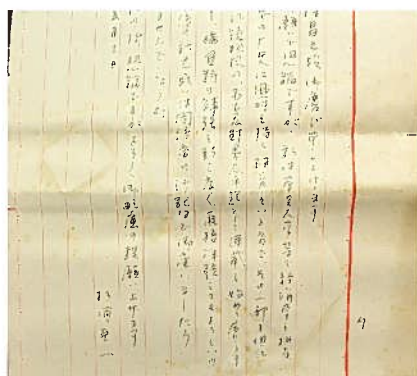
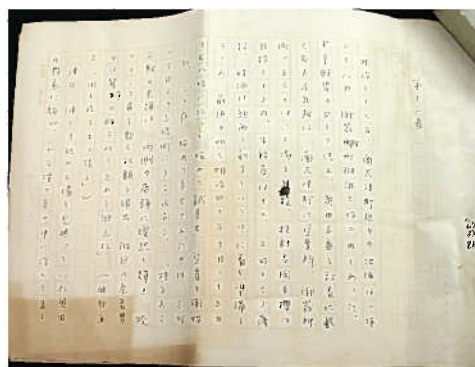
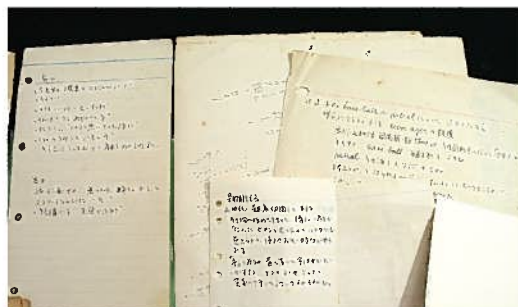
SHIROYAMA Saburo (1927 – 2007/ Genre ; Pioneer of economic novels, biographical novelist, historical novelist)  
 He was born in Nagoya and attended school until he was 18 years old, then joined the Navy in 1945 and ended the war while training.  
 From 1952, he worked as a university teacher in Aichi Prefecture and moved to near Shiroyama Hachimangu Shrine in Chikusa Ward, Nagoya City. This is the origin of his pen name.  
 In 1959, he won the Naoki Prize and became a full-time novelist. As a pioneer of Japanese economic novels, he was active in a wide range of fields, engaging in economic dialogue with business leaders and constitutional issues.

## ジャンル / 小説

Novelist

名古屋市収蔵の資料  
／城山三郎

(一部掲載；収蔵先 文化のみち二葉館)

Collection related to Shiroyama Saburo in Nagoya City.  
Storage location: Cultural Path Futaba Museum,  
City of Nagoya.←文化のみち二葉館2階にある  
「ゆかりの作家展示室」内に  
常設の城山三郎書斎の再現  
コーナー（全て実物）。↑『中部財界史』用の、貴重な本名での、  
取材資料請求の手紙。1955年5月から  
11月まで、中部経済新聞にて連載。  
(連載時タイトル「名古屋財界太平記」)↑1956年初版『中部財界史』の原稿。  
「南大津町」「奥田正香」「御器所」など  
名古屋に関連する名称が記述されている。←学生時代のものと思われる講義ノートや  
小説のプロットやキーワードが書かれている上記資料の閲覧を希望される方は、文化芸術推進課または文化のみち二葉館までお問い合わせください。  
なお、学術研究または教育普及目的の場合にのみ閲覧が可能で、所定の手続きが必要です。